



2020年3月期 第1四半期 決算説明会



本日の説明内容

- 総括
- 2020年3月期 第1四半期 実績
- 2020年3月期 通期見通し
- 主要施策の進捗
- 第2四半期以降の取り組み

2020年3月期の期首より、米国会計基準を適用する在外連結子会社において、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、当資料の2019年3月期に関する情報は、全て遡及適用後の数値を記載しております。

総括

【2020年3月期 第1四半期 実績】

- グローバル販売台数は対前年12%減の35万3千台
- 売上高 8,489億円、営業利益 70億円、当期純利益 52億円

【2020年3月期 通期見通し】

- 通期見通しは、グローバル販売台数 及び財務指標ともに 期初公表を据え置き
- 円高や競争激化など事業環境は悪化、主要市場での販売 モメンタム回復に向けた取り組み等を実施
- 新型Mazda3を梃とした販売の質的改善に継続して取り組み、 新世代商品の第2弾であるCX-30の導入準備を推進

2020年3月期 第1四半期 実績

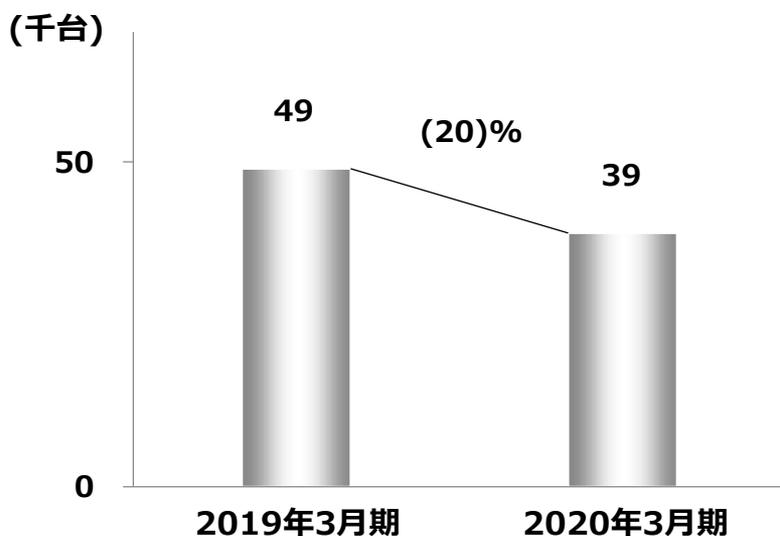
2020年3月期 グローバル販売台数

(千台)	第1四半期		増/(減)	
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	
グローバル販売台数			台数	YOY(%)
日本	49	39	(10)	(20)%
北米	116	100	(16)	(14)%
欧州	67	67	0	0%
中国	68	54	(15)	(21)%
その他市場	103	93	(10)	(10)%
合計	403	353	(50)	(12)%
<内訳>				
米国	80	68	(12)	(15)%
オーストラリア	30	27	(3)	(9)%
ASEAN	32	29	(3)	(11)%

日本



第1四半期 販売台数

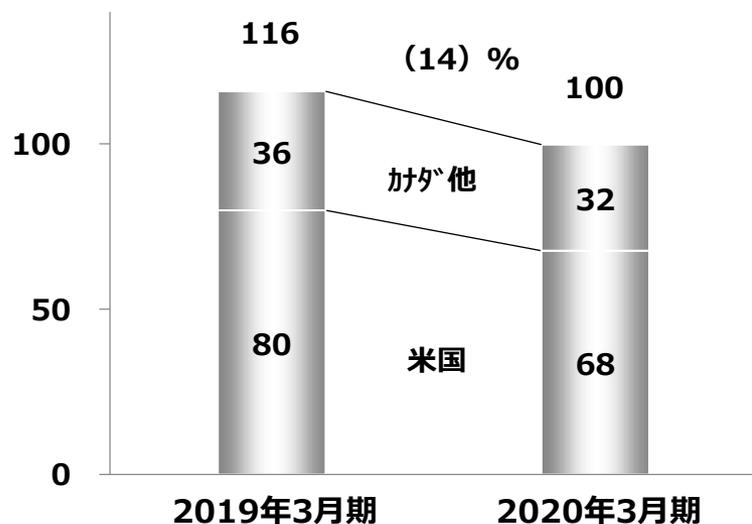


- 販売台数は、対前年20%減の3万9千台
- 総台数シェアは3.2%、登録車シェアは、対前年1.3pts減の3.9%
- 期初時点: Mazda3の新旧切替、CX-8の新型車効果の一巡等により対前年でマイナスの計画
- 新世代商品のMazda3は、計画を上回る受注・販売を達成
既存車種の販売が想定を下回り、期初計画を未達

北米



(千台) 第1四半期 販売台数

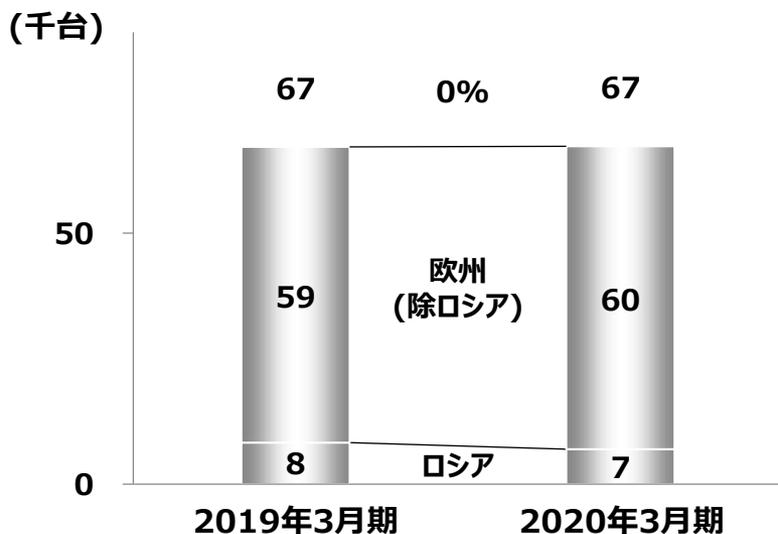


- 販売台数は、対前年14%減の10万台
- 米国:対前年15%減の6万8千台
 - 期初時点: インセンティブ抑制を継続、フリート販売減をCX-5/新型Mazda3中心の販売でカバー、前年並みを計画
 - CX-5とMazda3等の販売が想定を下回り、期初計画を未達
 - CX-5はインセンティブ抑制、台当たり収益改善
 - 新型Mazda3は高価格帯が計画を上回る販売、インセンティブを大幅に抑制し、実売価格はクラストップ
- カナダ:対前年17%減の1万9千台
- メキシコ:対前年1%増の1万3千台

欧州



第1四半期 販売台数



- 販売台数は、前年同水準の6万7千台
- ロシアを除く欧州は、対前年2%増の6万台
 - ドイツ:対前年6%増の1万7千台
 - 英国:対前年8%増の8千台
 - 新型Mazda3は堅調な販売、インセンティブ抑制、上位グレードのミックス増加
- ロシア:対前年16%減の7千台

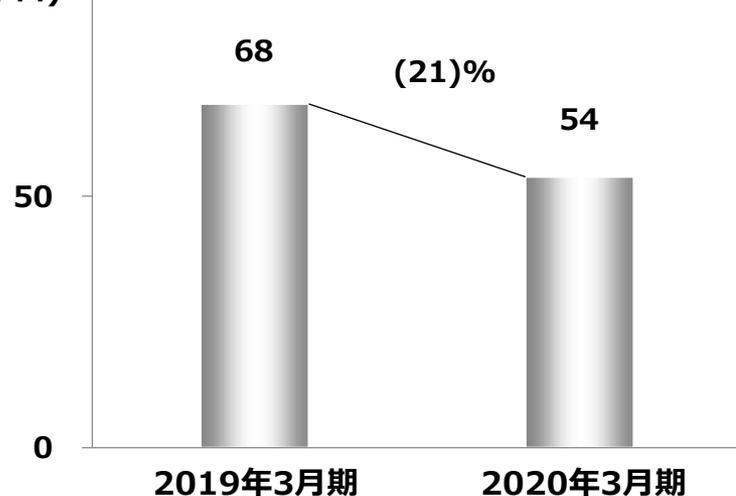
中国



- 販売台数は、対前年21%減の5万4千台
- 期初時点：需要縮小と厳しい競合環境の継続、主要モデルが商品改良モデル導入前である事を考慮、対前年マイナスの計画
- CX-4及び新型モデル切替前のMazda3が想定以上に落ち込み、計画を未達
- 商品価値訴求や販売店の在庫水準の適正化など、販売の質向上施策を堅持

第1四半期 販売台数

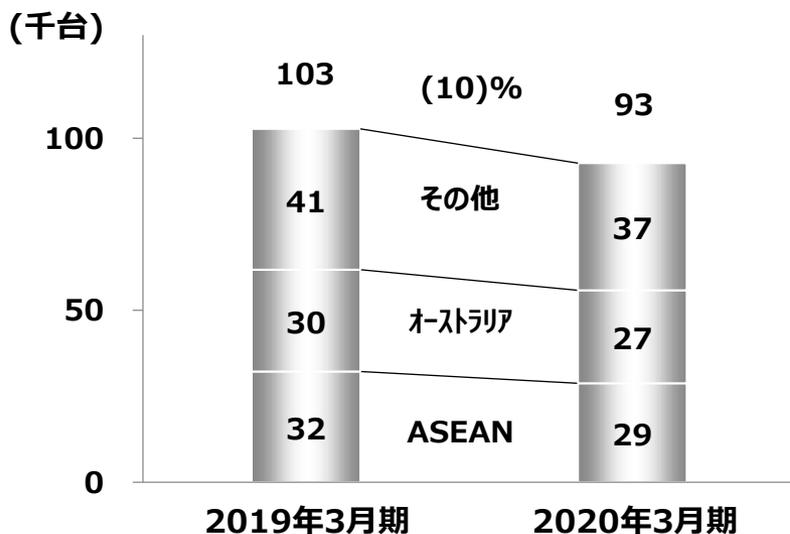
(千台)



その他市場



第1四半期 販売台数



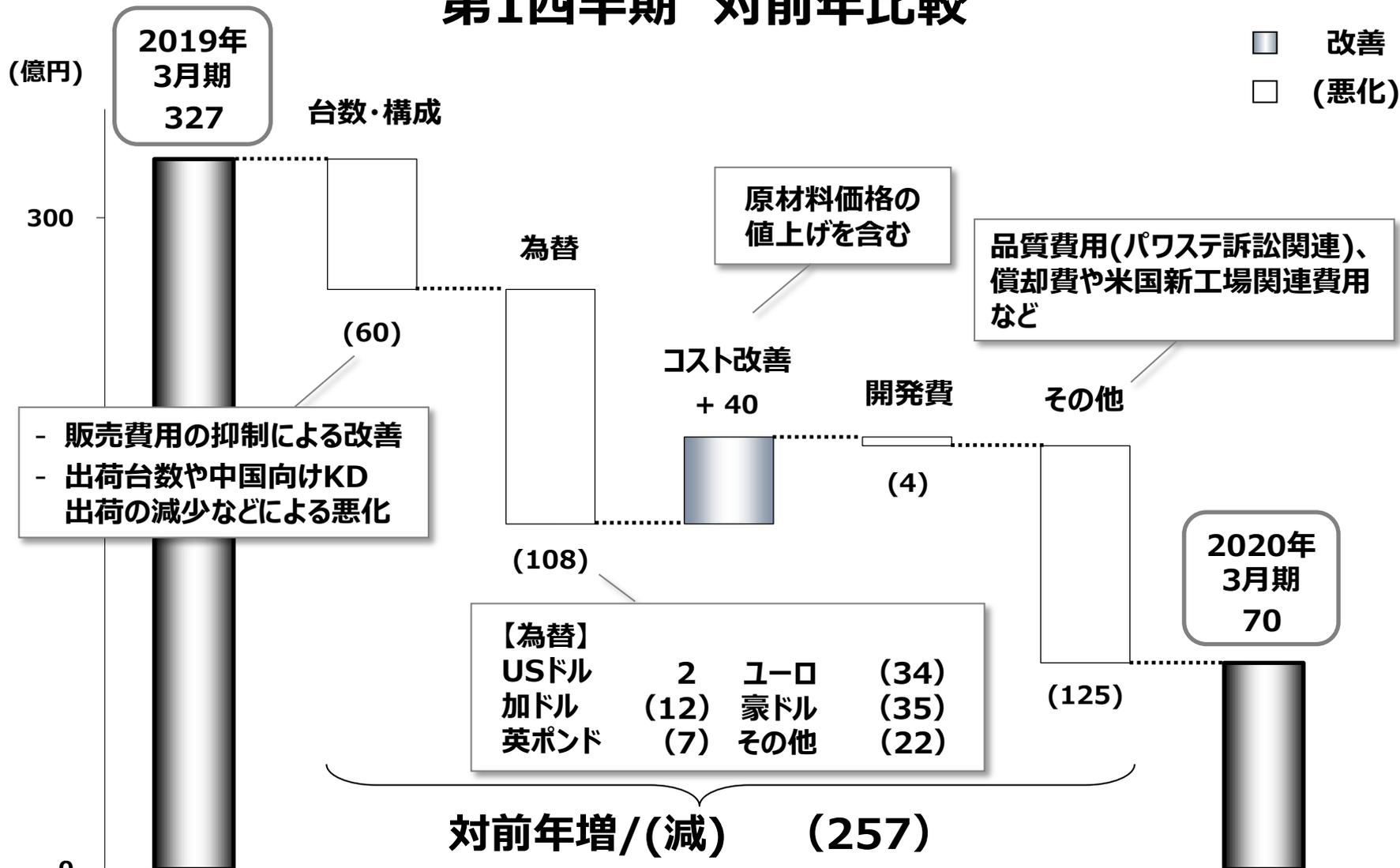
- 販売台数は、対前年10%減の9万3千台
- オーストラリア:対前年9%減の2万7千台
 - 総需要が縮小し、競争が激化する中、シェアは前年同水準を維持
 - 新型Mazda3の受注は堅調、高価格帯のミックスが計画を上回る
- ASEAN:対前年11%減の2万9千台
 - タイ:対前年10%減の1万5千台
 - ベトナム:対前年3%減の7千台

2020年3月期 財務指標

(億円)	第1四半期		増/(減)	
	2019年	2020年	対前年	
	3月期	3月期	金額	YOY(%)
売上高	8,723	8,489	(234)	(3)%
営業利益	327	70	(257)	(79)%
経常利益	421	91	(330)	(78)%
税引前利益	427	86	(341)	(80)%
当期純利益	206	52	(154)	(75)%
売上高営業利益率	3.8%	0.8%	(3.0)pts	
EPS (円)	32.7	8.3	(24.4)	
為替レート (円)				
USドル	109	110	1	
ユーロ	130	124	(7)	

2020年3月期 営業利益変動要因

第1四半期 対前年比較



2020年3月期 見通し

2020年3月期 グローバル販売台数

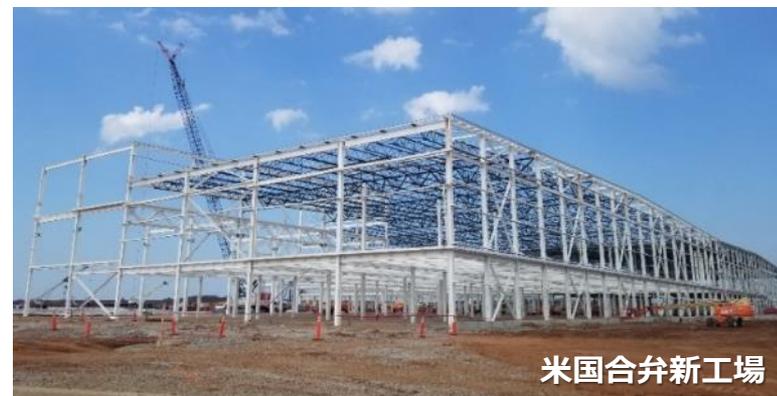
(千台)	通期		増/(減)	
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	
			台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	215	223	9	4 %
北米	421	456	35	8 %
欧州	270	286	17	6 %
中国	247	265	18	7 %
その他市場	409	387	(21)	(5)%
合計	1,561	1,618	57	4 %
<内訳>				
米国	287	324	37	13 %
オーストラリア	110	100	(10)	(9)%
ASEAN	137	133	(3)	(2)%

2020年3月期 財務指標

(億円)	通期		増/(減)	
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	
			金額	YOY(%)
売上高	35,642	37,000	1,358	4 %
営業利益	823	1,100	277	34 %
経常利益	1,161	1,250	89	8 %
税引前利益	1,076	1,170	94	9 %
当期純利益	632	800	168	27 %
売上高営業利益率	2.3%	3.0%	0.7 pts	
EPS (円)	100.3	127.0	26.7	
為替レート (円)				
USドル	111	110	(1)	
ユーロ	128	126	(2)	

主要施策の進捗

- 新型Mazda3は、導入済みの各市場でグレードミックスのアップシフト、売上単価の上昇を実現
- グローバルでインセンティブを抑制、価値訴求販売を促進
- 新世代商品 第2弾
新型コンパクトクロスオーバーSUV
CX-30は、本社工場にて4月より生産開始、今夏の導入にむけて準備を着実に推進
- 米国合弁新工場では、基礎工事が完了、鉄骨工事に移行。2021年の稼働開始に向けた準備が順調に進捗



第2四半期以降の取り組み

第2四半期以降の取り組み

- 【日本】 ■ **トレードサイクルマネジメントの取り組みを強化、高い残価を活用した代替促進と拡販**
 - **CX-5、CX-8のディーゼルの魅力、質感の高さなど、マツダの独自性を効果的に訴求**
-
- 【米国】 ■ **新型Mazda3の価値伝達活動を強化
新世代商品の魅力・価値を体感していただくため
店舗での試乗機会を創出**
 - **CX-5を中心に告知強化、地域ごとの特性に合わせた効率的な販売促進施策を実施**
 - **販売ネットワーク改革によるビジネスモデル転換を推進**
-
- 【中国】 ■ **商品価値訴求に重点を置いた販売を継続、
新型Mazda3の導入や商品改良モデルの導入による反転**

第2四半期以降の取り組み

【グローバル】

- インセンティブの抑制、高価格帯へのシフトなど、販売の質的改善に向けた取り組みを継続・強化
- 円高に対応した販売面での施策、更なるコスト改善活動や固定費の見直しなどを強化
- 新世代商品 第2弾 CX-30の成功裏の導入
メキシコ工場でもCX-30の生産を年内に開始予定
- 中期経営方針の施策の方向性に沿って、新世代商品群による台当たり売上・利益の向上を推進



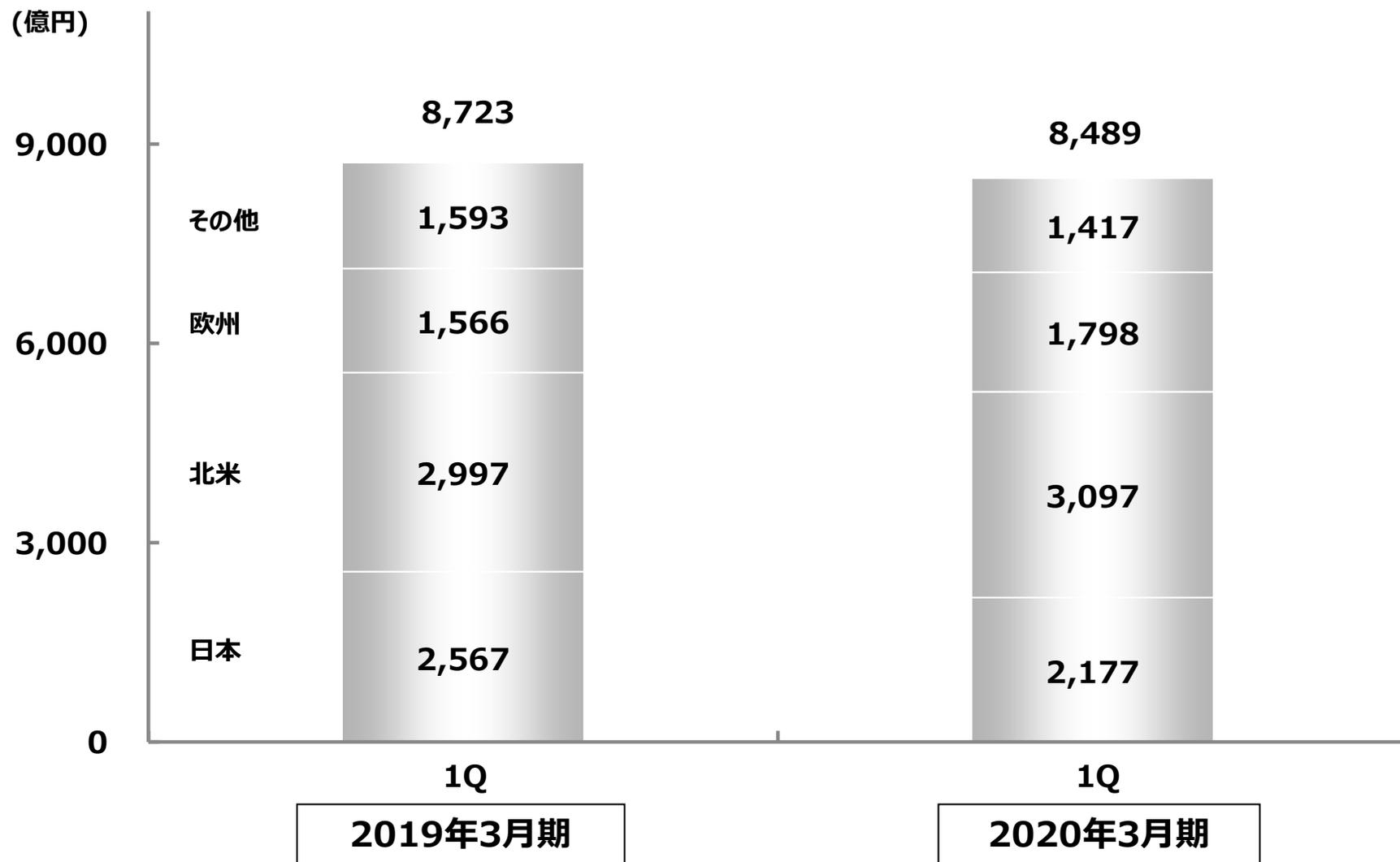
添付

キャッシュフロー及びネット・キャッシュ

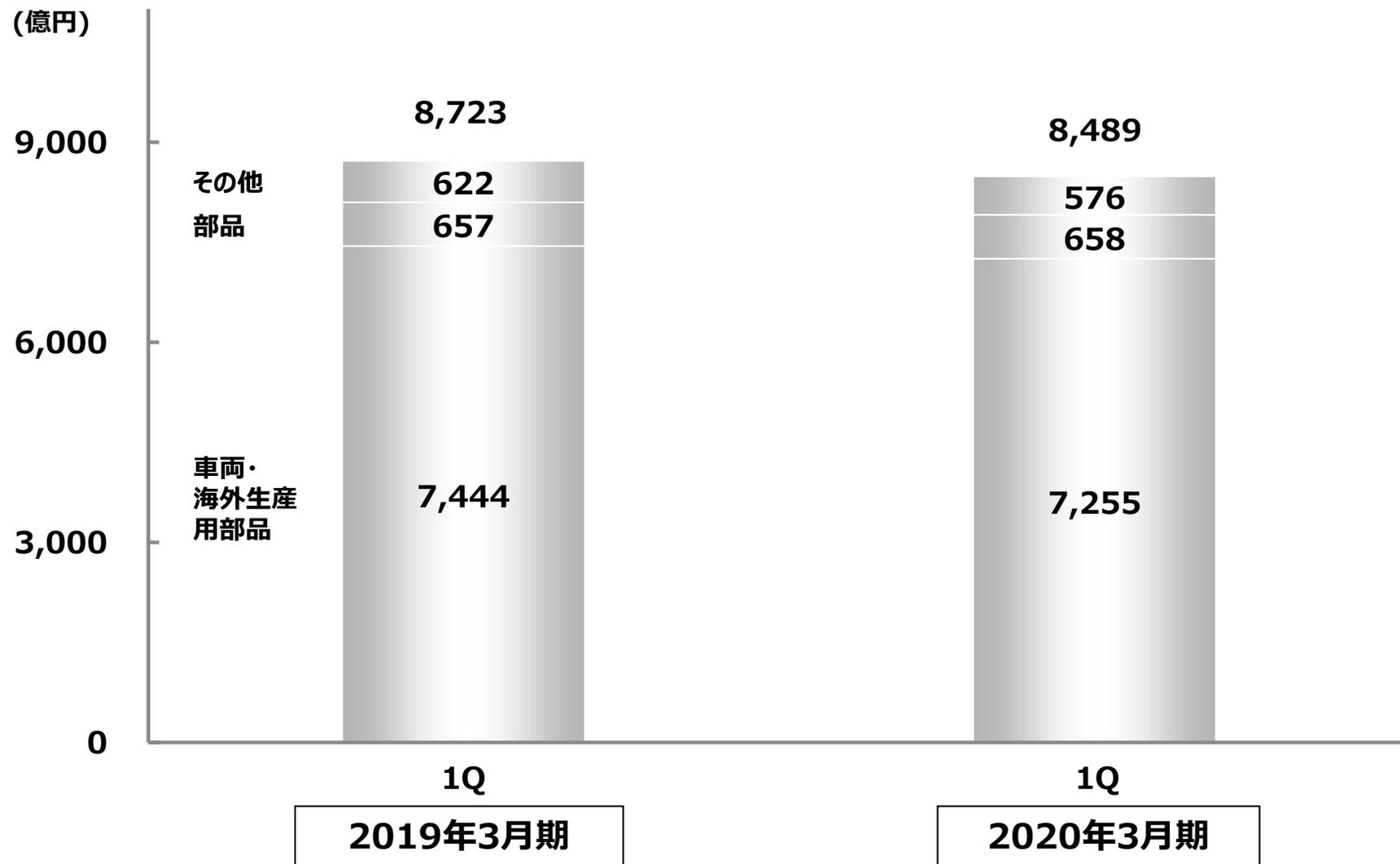
(億円)	2019年3月期 通期	2020年3月期 第1四半期	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	1,467	32	-
- 投資	(1,316)	(409)	-
- フリーC/F	151	(378)	-
現金及び現金同等物	7,016	6,198	(818)
ネット・キャッシュ	946	256	(690)
自己資本比率	42 / 43 [*] %	42 / 44 [*] %	1 / 1 [*] pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別



売上高 製品別

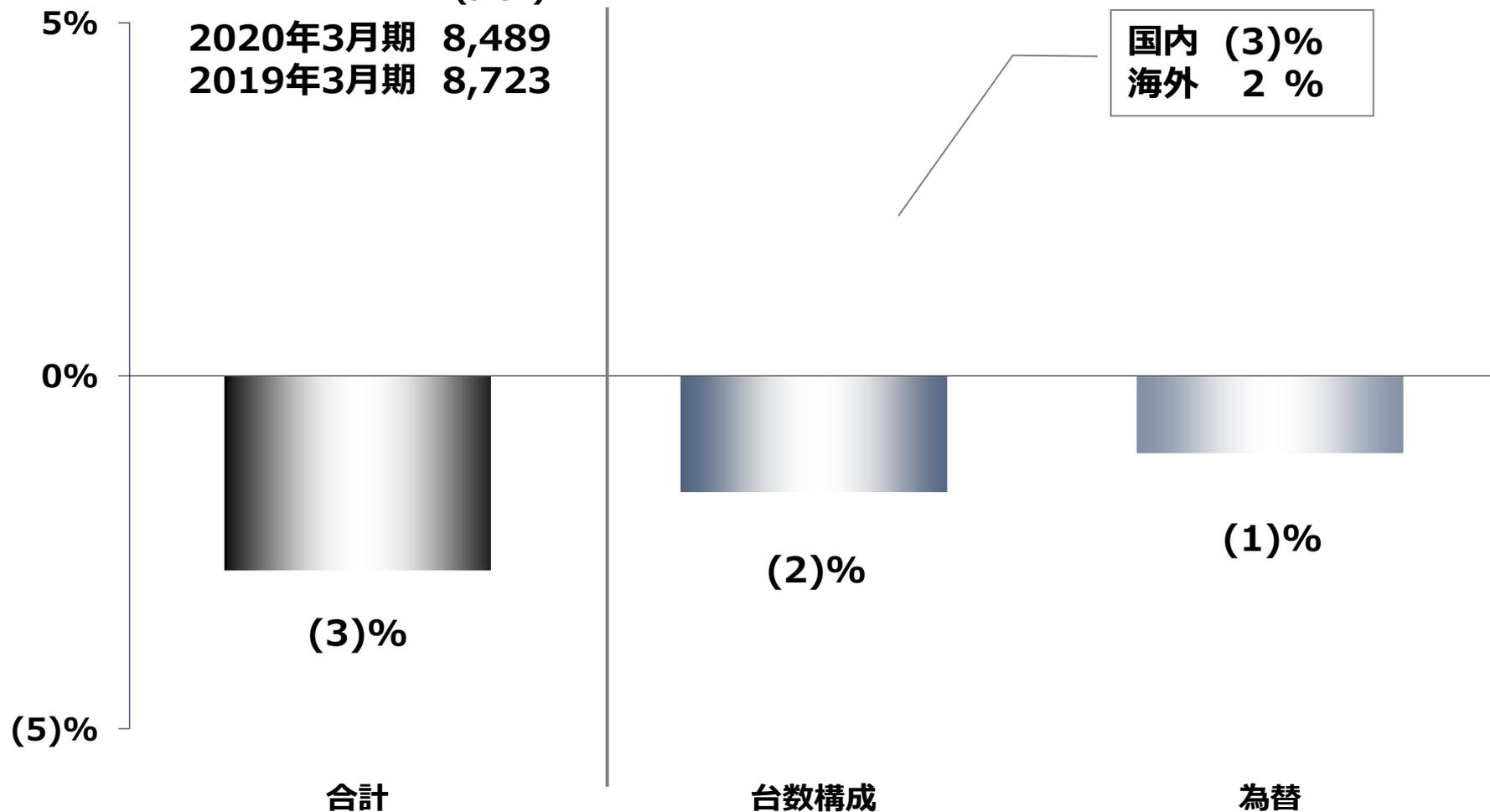


売上高変動内訳

2020年3月期 第1四半期 対前年比較

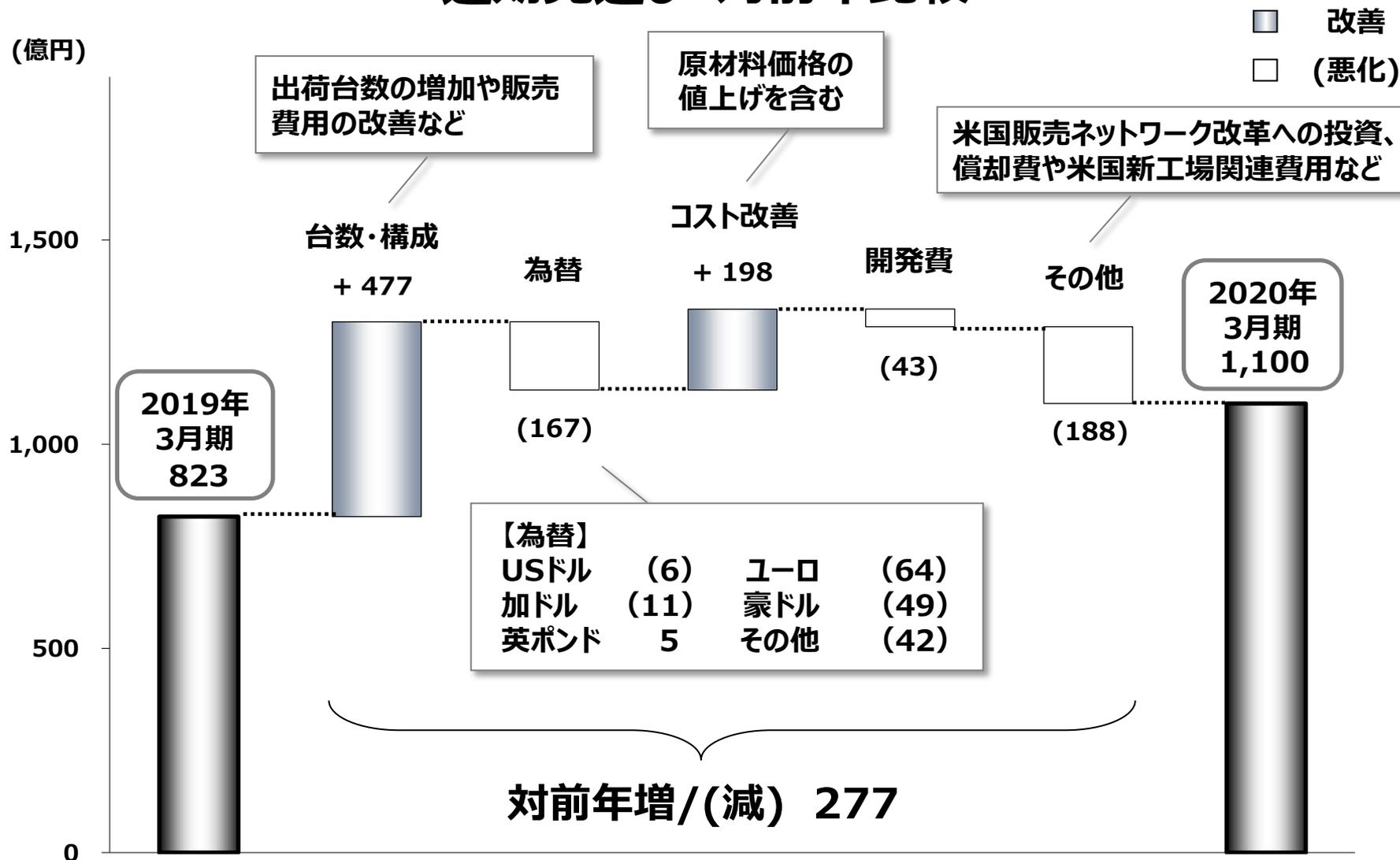
(億円)

2020年3月期 8,489
2019年3月期 8,723



2020年3月期 営業利益変動要因

通期見通し 対前年比較



グローバル販売台数及び連結出荷台数

	第1四半期		増/(減)	
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	
(千台)			台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	49	39	(10)	(20)%
北米	116	100	(16)	(14)%
欧州	67	67	0	0 %
中国	68	54	(15)	(21)%
その他市場	103	93	(10)	(10)%
合計	403	353	(50)	(12)%
連結出荷台数				
日本	49	39	(10)	(20)%
北米	118	111	(7)	(6)%
欧州	61	70	10	16 %
その他市場	98	90	(7)	(7)%
合計	325	310	(15)	(4)%
<内訳>				
米国	82	79	(3)	(4)%

2020年3月期 グローバル販売台数

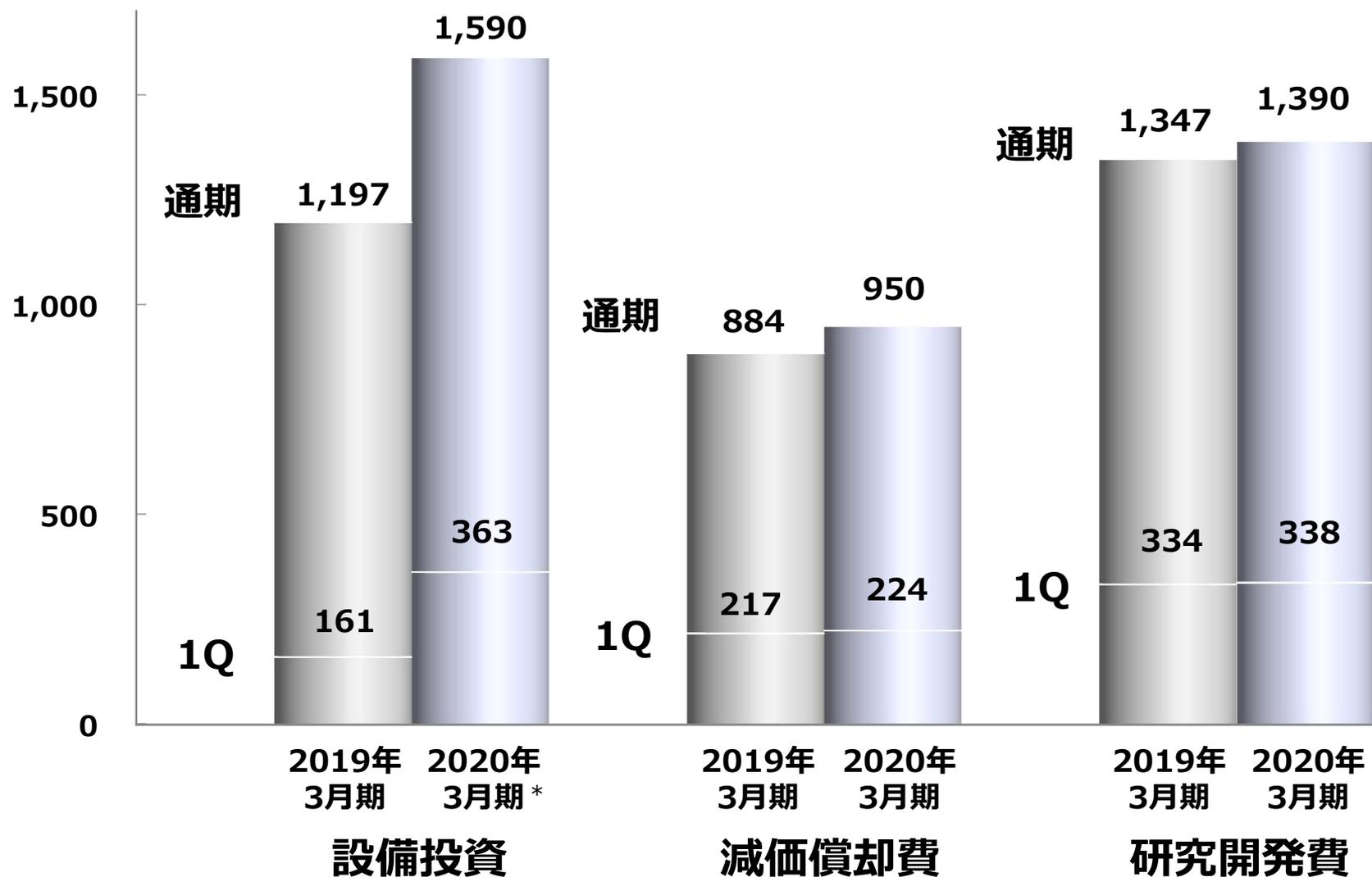
(千台)	2019年	2020年	対前年 増/(減) 台数	(期初時点見通し)	対見通し 増/(減) 台数
	3月期 第1四半期	3月期 第1四半期		2020年 3月期 第1四半期	
グローバル販売台数					
日本	49	39	(10)	43	(4)
北米	116	100	(16)	113	(14)
欧州	67	67	0	68	(0)
中国	68	54	(15)	58	(4)
その他市場	103	93	(10)	94	(2)
合計	403	353	(50)	377	(24)
<内訳>					
米国	80	68	(12)	80	(12)

グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	通期		増/(減)	
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	
			台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	215	223	9	4 %
北米	421	456	35	8 %
欧州	270	286	17	6 %
中国	247	265	18	7 %
その他市場	409	387	(21)	(5)%
合計	1,561	1,618	57	4 %
連結出荷台数				
日本	210	219	8	4 %
北米	424	455	31	7 %
欧州	267	278	11	4 %
その他市場	411	389	(22)	(5)%
合計	1,311	1,340	29	2 %
<内訳>				
米国	285	326	41	14%

主要データ

(億円)



*会計基準変更に伴うリース資産計上分は、設備投資に含めていません

為替レート

(円)	通期		増/(減) 対前年
	2019年 3月期	2020年 3月期	
USドル	111	110	(1)
ユーロ	128	126	(2)
カナダドル	85	84	(1)
オーストラリアドル	81	79	(2)
英ポンド	146	147	1

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。